

別表第1-3-(1)

## 工事成績評定運用表（電気工事）

## ○出来形（電気・監督職員用）

検査項目	細目	A	B	C
1. 完成の状況	①出来形	出来形管理が適切である。	出来形管理がほぼ適切である。	出来形管理が不備である。
		<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に基づく出来形が確認できる。（出来形管理図または出来形管理表を適切にまとめている等）  <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真での確に確認できる。  <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。  <input type="checkbox"/> 創意工夫を持って適切に出来形を管理している。（自社の写真管理基準を適切に設定する等）  <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲内であり、満足している  <input type="checkbox"/> 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となっており、満足している  <input type="checkbox"/> その他（  ※ 配線・支持材、機器の納まり等を中心に検査する。 </p>		
		対象項目数 評価数		
評価値 ( ) 評価数合計 / ( ) 対象項目数合計 = %				
細目評価点 (・80点A・65点B・50点C)				
<p>※ 当該「評価対象項目」の内、対象項目外は削除する。  ※ 削除後の対象項目数が2項目以下の場合はB評価とする。  ※ 該当項目が80%以上確認できる場合・・・(80点) A  ※ 該当項目が60%以上~80%確認できる場合・・・(65点) B  ※ 該当項目が60%未満確認できる場合・・・(50点) C  ※ 監督職員より文書にて改善指示を行った場合・・・(50点) C評価とする。</p>				

別表第1-3-(2)

## 工事成績評定運用表（電気工事）

## ○出来ばえ（電気・監督職員用）

検査項目	細目	評価対象項目	
1. 完成の状況	②出来ばえ	<input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整がなされ、全体に調和がよくとれた仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 使用者に対する安全および環境への配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 電気設備として高い品質・性能が確保されている。 <input type="checkbox"/> 運転および保守点検に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> その他（	
		対象項目数 評価数	
評価値 ( ) 評価数合計 / ( ) 対象項目数合計 = %			
細目評価点 (・80点A・65点B・50点C)			
<p>※ 当該「評価対象項目」の内、対象項目外は削除する。  ※ 削除後の対象項目数が2項目以下の場合はB評価とする。  ※ 該当項目が80%以上確認できる場合・・・(80点) A  ※ 該当項目が60%以上~80%確認できる場合・・・(65点) B  ※ 該当項目が60%未満確認できる場合・・・(50点) C  ※ 監督職員より文書にて改善指示を行った場合・・・(50点) C評価とする。</p>			

## 工事成績評定運用表（電気工事）

## ○品質（電気・監督職員用）

検査項目	細目	評価対象項目
1. 完成の状況	(3)品質	(機材) <input type="checkbox"/> 機材の品質および形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 <input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。 (施工) <input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質および形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工完了時の試験および記録が適切である。 <input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる、試運転等の記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。 <input type="checkbox"/> その他( )
		対象項目数 評価数
評価値 ( ) 評価数合計 / ( ) 対象項目数合計 = % 細目評価点 (・80点A・65点B・50点C)		
※ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しているかを確認する。 ※ 当該「評価対象項目」の内、対象項目外は削除し、また、関係のない工種については、対象としない。 ※ 削除後の対象項目数が2項目以下の場合はB評価とする。 ※ 該当項目が80%以上確認できる場合・・・・・・・(80点) A ※ 該当項目が60%以上~80%確認できる場合・・・・・・・(65点) B ※ 該当項目が60%未満確認できる場合・・・・・・・(50点) C ※ 監督職員より文書にて改善指示を行った場合・・・・・・・(50点) C評価とする。		